

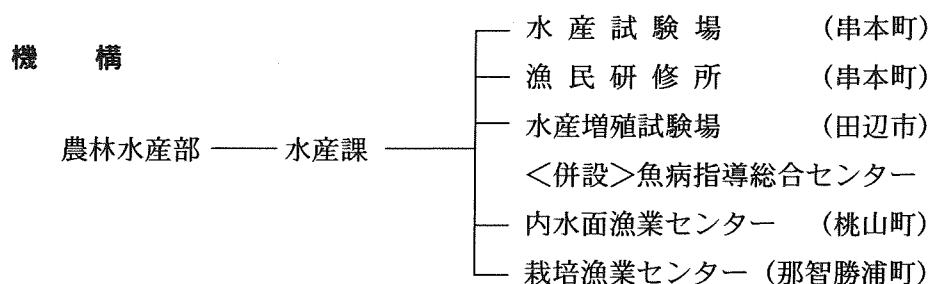
1 水産試験場沿革

- 明治35年4月 和歌山県水産試験場開設、県庁内に事務所を置く
- 明治37年1月 西牟婁郡串本町に庁舎建設し移転
- 大正13年7月 西牟婁郡田辺町（現 田辺市）へ移転
- 昭和24年4月 水産試験場は戦後廃止されていたが再発足（田辺市元町2413番地）
- 昭和42年4月 西牟婁郡串本町の現在地に移転、増殖部は分場として田辺市に残る
- 昭和49年7月 機構改革により総務課、資源部、開発部に統合

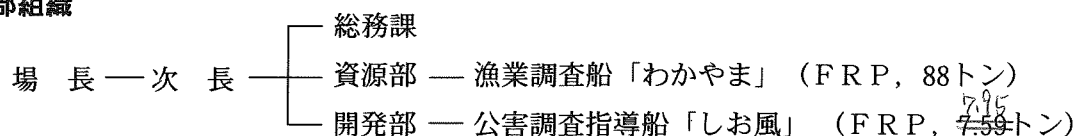
2 所掌事務

- (1) 水産資源の調査研究に関すること
- (2) 漁海況及び漁場の調査、研究並びに情報提供に関すること
- (3) 水産物の加工利用に関する調査、試験及び研究に関すること
- (4) 水産技術の普及に関すること
- (5) 水産に関する調査、試験、研究及び情報提供に関すること

3 機構と組織



内部組織



職員の構成

区分	行政職	研究職	現業職	計	備考
場長		1		1	
次長	1			1	漁民研修所次長兼務
総務課	3(兼1)		1	4	1名研修所本務
資源部	4	5	3	12	
開発部		7	1	8	1名漁民研修所教務主任兼務
計	8	13	5	26	

4 職員と分担事務

部課名	職名	氏名	分担事務
	場長	加来 靖弘	場の総括
	次長	玉井 敏之	場長の補佐、課の総括、予算、服務
総務課	主査	前溝 正夫	予算経理、文書の収受保存、庁舎管理
	主査	清野 進	給与、共済、互助会事務（漁民研修所本務）
	主事	井沼 久制	歳出事務、旅費事務、公用車の管理
	用務員	田中 千秋	庁舎内外の環境美化、その他雑務
資源部	部長	田中 嘉治	部の総括、企画調整、漁況海況、資源調査
	主査研究員	芳養 晴雄	漁海況、底魚資源、マグロ漁場調査
	研究員	中地 良樹	漁海況調査、予報、ブリ類の回遊調査
	研究員	武田 保幸	漁海況、魚卵・稚仔、浮魚資源調査
	研究員	樫山 晃晴	漁況調査、魚卵・稚仔、浮魚資源調査
	船長	浜口 英雄	調査船運航管理等の総括
	機関長	甲山 忠	調査船の機関管理、観測・調査
	航海士	伊勢谷 俊人	調査船の運航、観測・調査
	機関士	浜口 尚信	調査船の機関操作、観測・調査
	船員	長谷川 英幸	甲板業務、観測・調査
	船員	田中 徹郎	通信、甲板業務、観測・調査
船員	西 博	甲板業務、観測・調査	
開発部	部長	翠川 忠康	部の総括・企画調整、沿整事業関係
	主任研究員	堀木 信男	栽培漁業関連技術開発・調査
	主査研究員	竹内 照文	赤潮・貝毒関連調査、漁場環境調査・保全
	主査研究員	坂本 博規	磯根資源調査、漁場造成技術開発・効果調査
	研究員	金丸 誠司	磯根資源・漁場造成技術、浮魚礁調査
	研究員	小久保 友義	赤潮・貝毒関連調査、漁場環境調査・保全
	研究員	山内 信	赤潮関連調査、磯根資源調査
	船員	海老名 要一	公害調査船「しお風」の運航管理

5 平成4年度事業予算

事業名	予算額	摘要
水産試験場費	62,220	
水産試験場運営	2,379	
調査船運航	18,089	(第4回第1種中間検査)
漁況海況予報	3,850	国庫補助金 1,365
漁業資源調査	2,972	国庫委託金 2,972
ブリ種苗放流技術開発	2,060	民間委託金 2,060
沿岸重要漁業資源管理に関する研究	976	
本州四国連絡架橋漁業影響調査	1,545	民間委託金 1,545
地域性浮魚資源管理方式開発調査	7,109	国庫補助金 7,109
水産生態調査	575	国庫委託金 575
日本周辺クロマグロ調査	1,248	国庫委託金 1,248
海産アユ種苗回帰率向上総合検討調査	681	国庫委託金 681
赤潮貝毒監視調査	3,098	国庫補助金 1,549
貝毒安全対策	950	国庫委託金 950
貧酸素水塊被害防止対策	4,210	国庫委託金 4,210
養殖漁場環境保全技術開発試験	2,515	
資源管理型漁業技術開発試験	1,776	
黒潮流域における浮魚礁の実証実験	2,158	
イセエビ増殖技術開発試験	2,897	
海況モニタリングシステム導入	3,132	(3年計画で2基)
水産振興費	21,933	
資源管理型漁業推進総合対策	20,349	国庫補助金 10,174
一広域回遊資源一		
栽培漁業(アワビ類)	1,584	
漁業構造改善費	10,571	
資源管理型漁業推進総合対策	1,042	国庫補助金 521
一地域重要資源一		
沿岸漁場整備事業関係効果調査	7,470	
栽培漁業事業化促進事業	2,059	
合 計	94,724	